

特集 富士市児童育成計画  
すくすく子育てふじエンゼルプラン..... 2～5

3月のできごと..... 6・7

暮らしのたより..... 8～11

春の全国交通安全運動..... 11

5月のカレンダー..... 12



## 元気にお返事「はいっ！」

～岩本保育園入園・進級式～



# あくあく子育て ふじエンゼルプラザ



## 富士市児童育成計画



女性一人が赤ちゃんを産む人数の平均を、合計特殊出生率と言います。

現在の人口を維持するのに

必要な合計特殊出生率は二・〇八。

平成九年には全国平均で

一・三九まで低下しています。

富士市でも

昭和四十七年をピークに出生率は低下し、

少子化が現実になっています。

そこで市は、市民の皆さんの

貴重なご意見をいただきながら

富士市児童育成計画

「すくすく子育てふじエンゼルプラン」を

策定しました。

生まれ育つ子供たちが

明るく生き生きと生活し、

若い世代の人々が

子育てに夢と希望を持てる、

そんな社会の実現を目指しています。

今回は、その内容をご紹介します。

少子化が及ぼす影響

表1から、少子・高齢化する社会がうかがえます。子供が少なくなるのと、まず心配されるのが、高齢社会での労働力の不足や年金、保険などの社会保障費の増大です。

さらに、きょうだいや隣近所など、子供同士で遊ぶことが少なくなってしまう、子供同士の関係が希薄になってしまうと考えられます。そのような

表1 富士市の年齢3区分別の人口推移

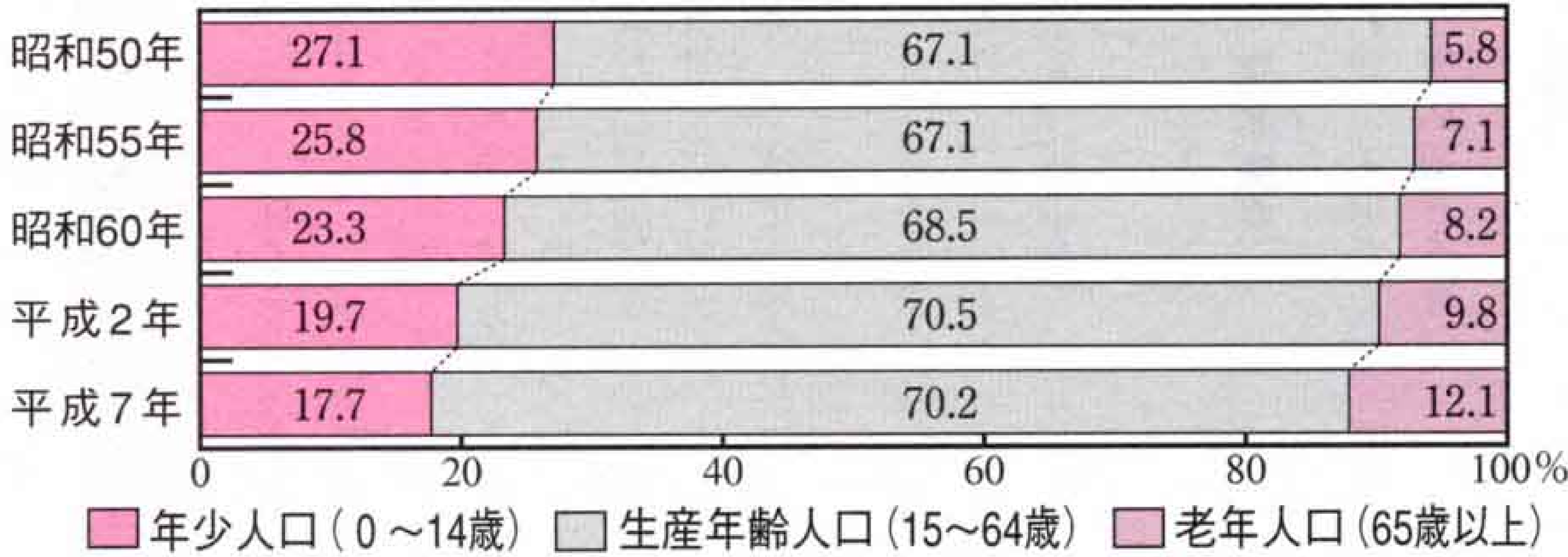
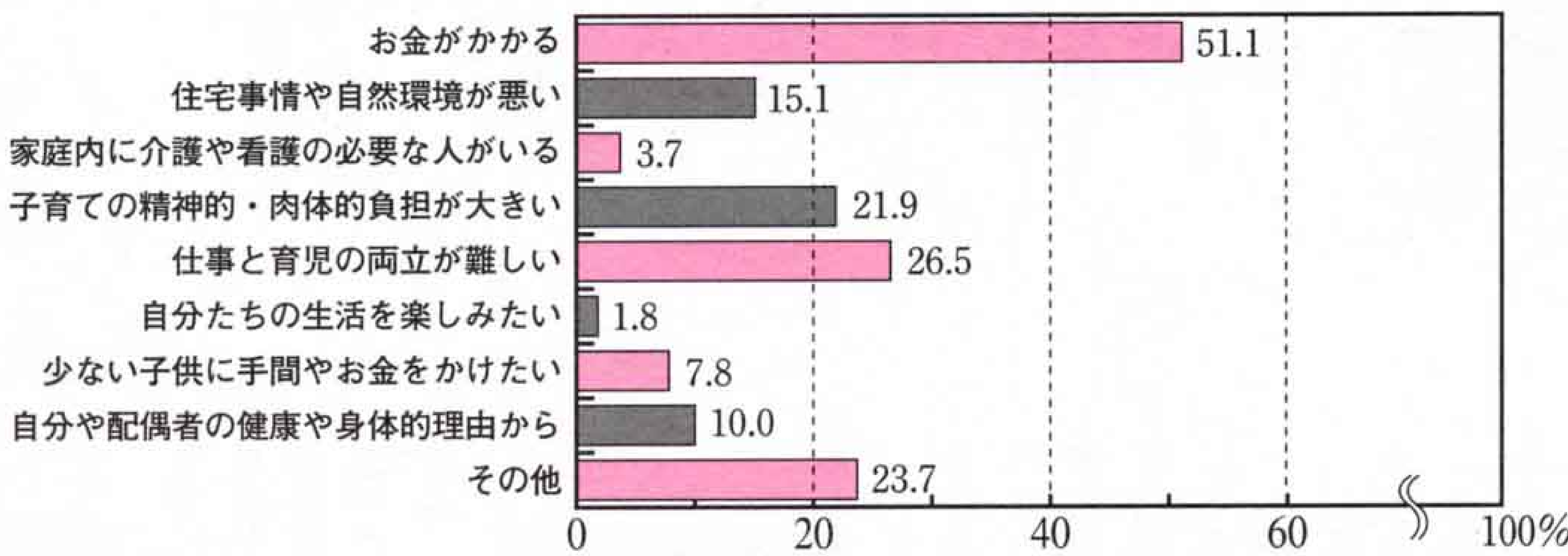


表2 富士市の出生数、合計特殊出生率の推移

区分	年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成9年
合計特殊出生率	富士市	—	1.83	1.95	1.75	1.55	1.53
	静岡県	2.02	1.80	1.85	1.60	1.48	1.42
	全国	1.91	1.75	1.76	1.54	1.42	1.39

表3 理想より現実の子供の数が少ない理由



この理想と現実の差の原因を調べたのが表3です。子育てにお金がかかる、仕事と育児の両立が難しい、子育てによる精

神が大きいと答えた人が51.1%と最も多い割合を占めました。しかし、現実的に考えた場合の産みたい子供の数を尋ねた質問では、二人と答えた人が五二・九%で最も多くなりました。

ると他人への思いやりや何か困ったときの対処の方法を自然に身につけるなど、子供の豊かで健全な心身の発達に影響を及ぼすと思われます。

表2は、富士市の出生数と合計特殊出生率の推移をあらわしています。これを見ると、富士市の合計特殊出生率は全国や県の平均よりは高いものの、少子化への流れは同様に進んでいることがわかります。

都市化が進むにつれ、単身世帯や核家族が増加しています。一世帯当たりの人員は、昭和五十年の三・八人から平成七年には三・一人に減少しています。

また、個人の価値観は多様化し、結婚や家庭、子育てに対しての意識が大きく変わってきています。女性の就労、晩婚化も影響し、結婚しない、結婚しても子供を持たないなど、生活スタイルも多様化しています。

子育て環境の変化

今後の課題

理想とする子供の数は三人以上という回答が最も多いことから、本来は多くの人が子供を産み育てることへの期待や喜びを持っておりと言えます。子育て環境にゆとりがあれば、もう一人産みたいと思っている人も多いのではないのでしょうか。

ですから、少子化のストップには若い世代の皆さんが安心して子供を産み育てることができるようになっていくことが重要な課題です。生まれたい子供が生き生きと生活ができるようにする、また親の子育てに対する不安や悩み、女性に偏りがちな子育ての負担を軽減するなど、社会全体で子育てを支援していく環境を整える必要があります。



市では、子育てを支援する社会を実現させるため、富士市児童育成計画「すくすく子育てふじエンゼルプラン」を策定しました。一般市民から公募したメンバーを含む富士市児童育成計画懇話会などから貴重な意見や要望を受けながら、十分に検討を重ね、平成十一年三月に完成しました。

プランは基本理念を軸に六つの柱から成り立っています。その基本理念と主要な施策をご紹介します。

### ● 基本理念

生まれ育つ子供たちが、明るく生き生きと生活できる社会

### ● 施策

#### ① 子育て支援のための基盤整備

- 啓発
  - ・ 子育て支援の啓発
  - ・ 家庭教育機能の充実
  - ・ 子供の人権の尊重
  - ・ 子育てへの男女共同参画の啓発
- 人材確保
  - ・ 人材の確保
  - ・ ボランティアの養成、確保
- 子育て支援
  - ・ 地域子育て支援センターの整備と支援事業の推進

- 地域子育て支援体制の充実
- 住環境
  - ・ 持ち家取得の支援
  - ・ 安全に配慮した生活環境の整備
  - ・ 公共的施設への子育て支援施設などの整備促進
- 遊びや交流の場の整備
  - ・ 公園など、遊び場の整備促進
  - ・ 児童館の整備促進
  - ・ 自然環境の保全と創造

#### ② 多様な保育サービスの充実

- 保育サービス
  - ・ 低年齢児保育などの多様な保育サービスの提供
  - ・ 緊急時の保育支援体制の充実
  - ・ 保育所の施設改善・整備促進
  - ・ 保育従事者の資質の向上
  - ・ 放課後児童クラブ活動の促進
  - ・ 在宅保育サービスの推進



#### ③ 子育てと仕事の両立のための環境整備

- 就労環境
  - ・ 育児・介護休業制度などの就労環境の整備促進
  - ・ 事業所内保育施設などの整備促進

- ・ 仕事と育児の両立支援事業の促進

#### ④ 子育てに伴う経済的負担の軽減

- 経済的負担軽減
  - ・ 教育費などの負担の軽減
  - ・ 子育て費用に対する社会的支援の促進



#### ⑤ ゆとりある学校教育の推進と学校外活動の充実

- 学校教育
  - ・ 自立と共生を目指す教育の推進
  - ・ 子供のゆとりの確保
- 社会教育
  - ・ 社会教育施設や学校教育施設などの活用の促進
  - ・ 子供による文化の継承と創出
  - ・ 体験活動などへの参加促進
- 地域活動
  - ・ 地域健全育成活動団体などの育成支援
  - ・ 非行防止や社会環境の浄化活動の推進

#### ⑥ 安心して子供を産み育てることができる母子保健医療体制の充実

- 保健・医療
  - ・ 母子保健医療体制の充実
  - ・ 母子保健事業の充実
  - ・ 医療費助成の充実

### 安心してもう一人産みたいと思える社会的な支えを

我が家は夫婦と子供二人の四人家族です。ちよつとした用事では、夫の母に子供を預けています。しかし以前自分が体調を崩したときがあり、一時保育制度をしばらく利用しました。急なときに一日じゆう子供を見てくれ、とても安心でしたし助かりました。ですから、そのほかにもゼロ歳児保育や放課後児童クラブなど、育児の支援が拡大されるとうれいすね。

一人っ子や二人きょうだいの家庭が多いと思いますが、社会的な支えがあれば、もう一人産みたいという人がふえると思いますよ。

また、今の子育て環境では働きたくても働けない人はたくさんいると思います。このプランが現実になれば、私も含めて女性が安心して働きやすくなると期待しています。



の住まいにお住まいの  
島村 陽子さん 眞理那ちゃん・4歳  
奈波ちゃん・1歳

**保育サービスなどの  
目標事業量**

すくすく子育てふじエンゼルプランは、十年間を計画期間として策定されました。地域子育て支援センターなどの保育事業量が具体的な数値であらわされています。

**地域子育て支援センター**

平成10年 1か所  
↓  
平成20年 8か所

地域の子育て家庭の育児不安を解消するための相談や子育てサークルなどの育成・支援を行います。

**延長保育**

平成10年  
19:00まで 5か所  
20:00まで 1か所  
21:00まで 0か所  
↓  
平成20年  
19:00まで 5か所  
20:00まで 2か所  
21:00まで 1か所

**休日保育**

平成10年 0か所  
↓  
平成20年 4か所

日・祝日の保育を実施します。



**障害児保育**

平成10年 19か所  
↓  
平成20年 21か所

集団保育が可能な、軽度から中度の障害を持ち保育に欠ける児童を保育します。

**乳児保育**

平成10年 179人  
↓  
平成20年 352人

ゼロ歳児保育のことです。病気などの抵抗力が弱いことなどから、特に受け入れ体制を整える必要があります。

**乳幼児健康支援保育事業**

平成10年 0か所  
↓  
平成20年 2か所

保育所へ通っている児童が病気の回復期るとき、一時的にその児童を保育するための施設です。デイサービスです。

**緊急・一時保育**

平成10年 1か所  
↓  
平成20年 9か所

保護者の就労や私的な理由などにより、断続的、一時的に保育が困難な場合に保育をします。

**児童館**

平成10年 1か所  
↓  
平成20年 4か所

児童に健全な遊びや場所を提供し、遊びを通して児童の健康と情操を育てるための施設です。

**放課後児童クラブ**

地域性や対象児童の数を考慮しながら、各学区に設置できるように努めます。



**保育ママ制度**

保育に適した人を「保育ママ」として保育を委託し、在宅で児童を預かる制度です。制度の導入に努めます。

**ファミリーサポートセンター**

育児の援助をしたい人と育児の援助を受けたい人が会員になり、地域で組織する子育て相互援助制度です。設置に向けて検討します。

**子育てに夢が持てる環境へ**

このプランの策定に当たり、富士市児童育成計画懇話会では委員の皆さんから実にたくさんご提言や要望が出されました。厳しい財政難にもかかわらず、プランにはそれが反映されていると思います。子供にお金をかけることは、国の将来に投資することですからね。さらに、十年後の数値目標がはっきりしているのも、評価できる点です。

今後は、このプランを着実に実現させてほしいですね。懇話会のメンバーは、プランができたから終わりではなく、プランの実行を見守っていくと考えています。

若い世代の人たちが子供を産み育てることへ夢を持てるようになるには、母親だけに子育てを任せるのではなく、男性も含め社会全体で支える環境になっていく必要があると思いますね。



私立中里保育園園長（富士市児童育成計画懇話会会長）  
青野 溥 芳さん

**◎計画の実行に向けて**

楽しく子育てができるようにするためには、親や家庭はもとより、行政や地域、企業も含めて子育て支援を社会全体で取り組む必要があります。

市では、今回ご紹介した富士市児童育成計画「すくすく子育てふじエンゼルプラン」に基づき、子育て環境の改善のために、総合的、計画的に施策を実行していきます。これからは皆さんのご理解とご協力をお願いします。

**児童福祉課 内線二三三三**



## 3月のできごと

### 街のアルバム



3月16日 天間小学校環境調査隊  
調査結果報告

## いざというときのために

### 「春季火災予防運動消防演習」

3月1日 1～7日は春季火災予防運動週間。そのスタートとして消防演習が米之宮神社東側公園予定地周辺で行われました。林野火災を想定した訓練に、まだ薄暗い早朝6時、富士市消防署員・消防団員合わせて113人が参加しました。消防車、小型ポンプ車18台と救急車1台も出動し、可搬ポンプの中継訓練が行われました。

森林地帯には大型消防車が入れないため、林野火災が起きたときには可搬ポンプの中継送水が必要になります。こうした具体的な訓練に、参加した署員、団員は真剣な面持ちで取り組み、どの部隊もスムーズに放水していました。



## あなたと私、あしたもいい顔

### 「富士発・女と男のフォーラム」

3月7日 だれもお互いを思いやり、性別にとらわれずに能力と個性を発揮できる社会を目指し、ことしも「女と男のフォーラム」が開かれました。

10回目を迎えた今回のテーマは、「あなたと私、あしたもいい顔」。ミニコンサートでのオープニングに続き、午前の部では一人芝居などで話題を提供し、午後の部では市民団体が企画する11のワークショップが開かれました。仕事や介護という具体的なテーマに沿っての劇、講師を招いての意見交換などが行われました。参加者は日常に潜む性別による枠の取り外しについて、改めて見つめ直していました。

## 地域経済の活性化のために

### 「地域振興券交付」

3月13日～15日 市内の対象者に、22か所の全公民館で地域振興券が交付されました。特に初日の13日は、交付時間前から引換券を持った人の長い列ができていました。

このうち、交付対象者が最も多い富士公民館では、一番乗りの佐々木幸子さんに市長が直接地域振興券を交付しました。3日間で対象者の93.7%に交付されました。地域振興券を手にした皆さんは「子供のものに使いたい」「ふだん買えないものを買う」「食料品を買う」「家電製品を買う」など、それぞれの使い道を話してくれました。





## 郷土の歴史に親しむ

### 「善得寺まつり」

3月14日 今泉にある善得寺は、1554年3月に今川義元、武田信玄、北条氏康の三武将が三国同盟を結んだ場所とされています。この郷土の歴史に親しみ、地域の親睦を深めようと、毎年善得寺まつりが行われています。昨年からは始まった寸劇「三国同盟の場」にはさまざまな脚色を加えられて会場を大いに沸かせました。恒例のバナナのたたき売りやカラオケなども盛り上がり、訪れた人の歓声や笑い声が絶えない一日でした。

## 皆さんの協力でお待たせしない申告を 「市・県民税、所得税の申告」

2月16日～3月15日 毎年皆さんにご協力をいただいている市・県民税、所得税の申告。ことしも市役所10階に税の申告会場が設けられました。

近年、市役所で申告をする人がふえ続け、待ち時間が非常に長くなっていました。そこでことしから、待ち時間を短縮するため、申告の種類によっては申告者3～4人に対し職員1人が対応し、できるだけ自分で申告書に記入していただくように受付方法を変更しました。申告に訪れた人は、職員のアドバイスを受けながらそれぞれ自分自身で申告書に書き込んでいました。



## 涙で輝く瞳、それぞれの思いを胸に

### 「市内各中学校で卒業証書授与式」

3月19日 市内各中学校で平成10年度卒業証書授与式が行われました。このうち吉原第三中学校では134人の生徒が卒業を迎えました。

卒業生は担任の先生に名前を呼ばれると力強い返事をし、校長先生から一人一人に卒業証書が手渡されました。式の最後には卒業生と在校生、先生、保護者の全員で「大地讃頌」などを大合唱。会場にいるすべての人の気持ちが一つになった素晴らしいハーモニーをつくり上げました。美しいハーモニーは、卒業生にとってかけがえのない贈り物となりました。

## 地震予知と防災について考える

### 「富士川河口断層帯に関するシンポジウム」

3月23日 富士川河口断層帯とは、富士川河口付近から富士山南西の山麓にかけて約20キロメートル延びる活断層帯。このシンポジウムは、昨年10月に総理府が発表した「富士川河口断層帯は数百年以内に活動」という評価を受けて行われました。

活断層の仕組みや予想される地震の規模などの講演、地震予知と防災についてパネルディスカッションが行われました。パネリストからは、活断層帯の評価について「防災のためには具体的な地震予知が必要」などの指摘がされました。また地震について市民の皆さんの関心も非常に高く、満員の会場からも活発に意見や質問が出されました。



**救急医療センター  
パート看護婦(士)募集**

☎ 保健女性センター 64-8990

救急医療センターでは、パート看護婦(士)を募集します。

業務内容 土・日曜日、祝日、年末年始(昼・夜)の看護業務

勤務場所 富士市救急医療センター

対象 看護婦(士)または准看護婦(士)の資格を持っている55歳くらいまでの人

申し込み 5月14日までに電話で富士市救急医療協会へ ☎51-0099

**外国人のための  
日本語講座**

☎ 社会福祉課 内線 2312

日本語を勉強しましょう

Vamos estudiar a lingua japonesa.

Let's study Japanese.

**学習日本語吧**

とき 6月2日～10月27日 毎週水曜日(8月は休み) 昼の部10:00～

11:30、夜の部19:00～20:30

ところ 保健女性センター

対象 富士市に住む外国人でひらがなが読めて自分の名前を日本語で書ける人

定員 昼・夜の部 各20人

受講料 無料

申し込み 5月10日～21日までに市役所3階社会福祉課まで本人が来てください

**手話初級講座**

☎ 障害福祉課 内線 2324

聴覚障害者への正しい理解と手話通訳者養成のための講習会を開きます。

とき 5月18日～8月10日 毎週火曜日 18:45～20:40 計12回

ところ 保健女性センター

対象 市内在住の人

定員 80人(先着順)

受講料 無料

申し込み 5月6日から受け付けます。電話で障害福祉課へ

**糖尿病予防教室**

☎ 保健女性センター 64-8993

とき 6月14日(月)・21日(月)・28日(月)、7月5日(月)・9日(金)・12日(月)・19日(月) 13:30～15:30 計7回

ところ 保健女性センター

内容 ●医師の話「糖尿病とは」  
●食事療法の基礎、外食時の注意などの学習 ●個別健康相談

対象 血糖値が高く、改善の必要がある70歳未満の人やその家族、血糖値の高い血縁者がいる人

定員 30人(先着順)

申し込み 5月10日から受け付けます。電話で保健女性センターへ

**飼えなくなった犬・ねこの引き取り日**

とき 5月14日・21日・28日 各金曜日 9:00～10:00

ところ 県富士総合庁舎車庫南側

持ち物 愛犬手帳

☎ 環境衛生課 内線 2054



**5月の献血**

☎ 社会福祉課 内線 2312

献血は身近なボランティアです。献血には200ml、400ml、成分の3種類があります。気軽に献血の輪に参加してみませんか。

日	場所	時間
14日(金)	ひのや鮫島店	9:30～11:00
	スーパー吉川富士南店	11:30～13:00
	ひのや森島店	14:30～16:00
20日(木)	市役所北口	9:30～15:20
29日(土)	JR富士駅前	10:00～15:30

**女性施策推進室の  
市民スタッフ募集**

☎ 女性施策推進室 64-8995

女性施策推進室では、市民の声を反映し、より充実した内容で仕事を進めていくため、職員と一緒に活動していただくボランティアスタッフを募集します。あなたの興味やアイデアを大いに生かしてみませんか。

内容

◎講座企画・運営 「こんな講座があったらいいな」というあなたの声を生かした講座の企画・運営

◎女と男の情報誌『きらり』の編集 年2回発行している情報誌の企画・編集

期間 1年間 募集人数 10人程度 申し込み・問い合わせ

5月10日までに、電話またはFAXで女性施策推進室へ ☎64-7172

**ダイヤル施設案内 ☎52-1111**

**ダイヤルお出かけ情報 ☎53-1111**

**図書館からの  
お知らせ 25**

☎ 中央図書館 51-4946

**ようこそ図書館へ**

市の図書館は、中央図書館・東図書館・西図書館・富士文庫をコンピューターで結び、市民の情報センター・生涯学習施設として多くの市民の皆さんに親しまれ、利用されています。

年々利用者もふえてきて、平成10年度の利用者は32万9,000人、貸し出し資料点数は135万8,000点と、県下でもトップクラスになっています。

図書館は、子供から高齢者まであらゆる年代の人が利用する施設です。お互いの気持ちになって、公衆のマナーを守るなど、快適に利用できる図書館づくりにご協力ください。

5月

**移動図書館車心じ号の巡回日程**

日	場所と貸し出し開始時間
1・15日(土)	鈴川中町フードランド前(10:00) 自由ヶ丘県営住宅集会所(14:00) 旭化成西住宅駐車場(15:00)
6・20日(木)	滝戸団地内(14:00) 湯沢平市営住宅前(15:00)
7・21日(金)	スーパー吉川中里店駐車場(10:00) 神谷緑町(10:50) 四丁河原南JA富島駐車場(15:00)
8・22日(土)	中丸生鮮市場ビッグ3駐車場(10:00) 城山町公会堂(14:00) 広見町大昭和アパート(15:00)
12・19日(水)	富士見台市営住宅集会所前(15:00)
13・27日(木)	東芝松岡アパート(10:00) 高山県営住宅団地(14:00) 市立博物館東側駐車場(15:00)

\*都合により中止・変更する場合があります。

\*休館日は、3～5日、10日、17日、24日、31日です。



青少年センター  
青年教養講座受講生募集

☎ 青少年課 21-6129

講座名	と	き	定員	材料費
陶芸入門①	6/1~7/6	毎週火曜日 19:00~20:50	計5回 10人	5,000円
パソコン②	6/2~30	毎週水曜日 19:00~20:50	計5回 8人	2,000円

ところ 青少年センター（広見小学校西側） ※陶芸入門講座は初心者対象  
 対象 市内在住・在勤で15~30歳の独身の人（中・高校生は参加できません）  
 受講料 保険料・利用者会費（1,000円）のほか材料費  
 申し込み 5月12日までに往復はがき（1講座1枚）の往信用の裏面に希望する講座名、住所、氏名、生年月日、電話番号を、返信用の表面に住所、氏名を書いて、〒417-0862 富士市石坂456-5 青少年センターへ（応募者多数の場合は抽せん）

無料法律相談

☎ 市民相談室 内線 2243

とき 5月10日(月) 10:00~14:30  
 ところ 静岡地方・家庭裁判所富士支部（中央町2丁目）  
 相談担当者 静岡県弁護士会富士地区在任弁護士、静岡地方・家庭裁判所富士支部書記官  
 問い合わせ 静岡地方裁判所富士支部 ☎52-0159

下水道いろいろコンクール  
全国コンクール入賞者

☎ 下水道部管理課 内線 2512

昨年、9月10日の全国下水道促進デーの一環として行われた「下水道いろいろコンクール」で、富士市から2人が入選しました（学校・学年は応募当時のもの）。

- 作文部門・入選  
赤土大輔さん（大淵中3年）
- 書道部門・入選  
市川碧さん（田子浦小5年）

はたお  
機織り体験

☎ 市立博物館 21-3380

昔ながらの機織り機を使って機織り体験をしてみませんか。  
 とき 5月15日、6月19日 各土曜日 10:00~12:00、13:30~15:30  
 ところ 歴史民俗資料館  
 申し込み 当日直接会場へ  
 ※織った物の持ち帰りを希望する人は予約が必要です（5月11日9:00から電話で受付。各日6人。先着順）

日赤社資（事業資金）  
募集にご協力を

☎ 社会福祉課 内線 2312

日赤社資（事業資金）は、災害時の救護事業や献血事業などに役立てられます。  
 日赤奉仕団及び町内会役員が社員加入のお願いに訪問しますので、ご協力をお願いします。  
 募集期間 5月1日~6月30日

静岡県東部9市  
青年の翼

☎ 青少年課 21-6129

とき 10月2日(土)~7日(木)  
 行き先 カナダ（カルガリー、バンフ、バンクーバー）  
 対象 市内在住の20~30歳の独身勤労青年  
 定員 5人（応募者多数の場合は抽せん）  
 参加費 9万円（このほか渡航手続などの費用がかかります）  
 申し込み 5月10日~21日に、直接青少年課へ

赤十字一般家庭看護法講習会

☎ 社会福祉課 内線 2312

とき 6月6日・13日・20日・27日 各日曜日 9:30~16:00  
 ところ 日本赤十字社静岡県支部（静岡市）  
 対象 高校生以上で4日間参加できる人  
 定員 25人（先着順）  
 受講料 300円（資料代）  
 持ち物 筆記用具、実技のできる服装（ヒールの低い靴、ズボン）  
 申し込み 5月6日から受け付けます。電話で日本赤十字社静岡県支部事業推進課へ ☎054-252-8131

看護の日特別講演会

☎ 市立看護専門学校 64-3131

とき 5月12日(水) 13:30~15:00  
 ところ 市立看護専門学校  
 テーマ 「命かがやく明日に向かって」  
 講師 野村祐之とん（青山学院大学講師）  
 申し込み 当日直接会場へ

福祉・保健コーナー ③④

救急医療

病院や診療所が休診している夜間や日曜・祝日などの救急医療を確保するため、市では右のような救急医療体制をとっています。

なお、当番医などの救急医療に関する情報は、毎月5日号の広報ふじ、救急医療テレホンサービスなどでお知らせしています。

●救急医療テレホンサービス  
☎51-9999

富士市救急医療体系図



◎2次救急

内科・小児科 市立中央病院（火曜日を除く）、吉原病院（火曜日）  
 外科 市立中央病院（火曜日を除く）、川村病院（第1・3火曜日）、芦川病院（第2・4火曜日）  
 産婦人科・眼科・耳鼻科 市立中央病院

問い合わせ 保健女性センター ☎64-8990

## 富士マリンプール アルバイト募集

☎ 富士マリンプール 33-3400

期 間 6月20日～9月11日

対 象 高校生以上の健康な男女で1  
か月以上勤務できる人(ただし高校  
生は学校の許可書が必要)

定 員 50人

内 容 遊泳中の監視業務、清掃業務、入  
場者の出改札業務、機械監視業務など

賃 金 時給750円～850円

申し込み 5月11日から申込書(温水プ  
ール、市立富士体育館、陸上競技場、  
富士市民センターで配付)を持参し、  
富士マリンプールへ

### ●5月の納税●

#### 自動車税

納期 5月11日～31日

☎ 富士財務事務所 65-2117

#### 軽自動車税

納期 5月15日～31日

☎ 収税課 内線2371

### ●市民れんらく版●

#### 自動車保険請求無料相談

静岡自動車保険請求相談センター  
では、自動車損害賠償責任保険や任  
意自動車保険の請求について、無料  
で相談を受け付けています。ご利用  
ください。

相談日 月～金曜日

9:30～12:00、13:00～16:40

ところ 静岡自動車保険請求相談セ  
ンター(静岡市常磐町)

※電話での相談も受け付けています。

☎054-252-3334

## ラ・ホール富士の

## ワープロ・パソコン教室

☎ ラ・ホール富士 53-4300

教室名	と	き	定員	受講料
パソコン ※申し込み日注意	①ロータス'98	6/3～7/22 毎週木曜日	10:00～12:00	各8人 7,500円 (テキスト代 含む)
	②エクセル'97	6/1～6/24 毎週火・木曜日	19:00～21:00	
	③ワード'98	6/5～6/26 毎週土曜日	13:00～17:00	
ワープロ	①	6/2～6/25 毎週水・金曜日	13:00～15:00	各8人 7,500円 (テキスト代 含む)
	②	6/2～6/25 毎週水・金曜日	19:00～21:00	

ところ ラ・ホール富士 対 象 勤労者、一般(学生は除く)

申し込み パソコン教室は5月14日～16日、ワープロ教室は5月11日～16日の9:00  
～20:30に直接ラ・ホール富士へ(応募者多数の場合は抽せん)

※1人で2人以上の申し込みはできません。

## 春の農作業安全運動

☎ 農政課 内線 2564

5月1日から31日までの1か月間、  
県下全域で春の農作業安全運動が行わ  
れます。

農業機械による事故は、重傷を負う  
ケースが非常に多く、家族をも不幸に  
巻き込んでしまうこともあります。特  
にトラクターの転倒事故の死亡者は全  
国で毎年約100人にも上ります。

日ごろから点検を積み重ね、事故の  
原因を一つ一つ取り除きましょう。

## 富士川水防訓練

☎ 河川課 内線 2461

富士川水防連絡会による水防工法技  
術の訓練を見学してみませんか。

と き 5月21日(金) 10:00～12:00

ところ 富士川左岸水管橋南側河川敷  
訓練内容 シート張り、木流し、土の  
う積み、川倉などの工法訓練

参加団体 建設省、静岡県、富士市水  
防団、近隣市町村など

問い合わせ 建設省甲府工事事務所調  
査第一課 ☎0552-52-8884

## 個人参加公共施設見学

5月19日(水) 9:00～15:10

コース 市役所→特別養護老人ホーム「天間荘」→ケアハウス「ふじの里」→社会  
福祉センター「鷹岡市民プラザ」→曾我寺→環境クリーンセンター→市役所

対 象 市内在住・在勤の人 参加費 無料

持ち物 昼食、水筒、雨具など 定員 20人(応募者多数の場合は抽せん)

申し込み はがきに参加する人の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号(1枚の  
はがきに2人まで申し込みできます)を書いて、〒417-8601 富士市役所広報広  
聴課「公共施設見学」係へ(5月7日の消印有効) ☎広報広聴課 内線2823

## 硬式テニス・親子水泳教室・エアロビクス

☎ 温水プール 36-2131

教室名	と	き	ところ	対 象	定員	受講料	申 し 込 み
硬式テニス	6/4～7/9	毎週火・金曜日 10:00～11:30 計10回	富士総合 運動公園 庭球場	一般男女	各 30人	5,000円	5月16日(日)の8:30～9:00に本 人が受講料を持参し、富士総 合運動公園庭球場へ (応募者多数の場合は抽せん)
	6/4～7/9	毎週火・金曜日 13:00～14:30 計10回					
	6/4～7/7	毎週水・金曜日 19:00～20:30 計10回					
親子水泳教室	6/7～7/5	毎週月曜日 15:30～17:00 計5回 「水に親しみながら親子のスキンシップ」	温 水 プ ール	3・4歳の児童 とその親	15組 30人	4,000円	5月23日(日)の8:30～9:00に本 人が受講料と印鑑を持参し、 温水プール(エアロビクス② は市立富士体育館)へ (応募者多数の場合は抽せん)
エアロビクス①	6/8～10/26	毎週火曜日 19:00～20:30 計20回	温水プール 研 修 室	一般男女	各 30人	7,000円	
エアロビクス②	6/11～10/29	毎週金曜日 10:00～11:30 計20回	市立富士 体 育 館				

スポーツ教室に参加してみませんか

☎ 体育振興課 内線 2727

教室名	とき	ところ	対象	定員	受講料	申し込み・問い合わせ
バレーボール	7/7~10/6 毎週水曜日 19:00~21:00	勤労者体育センター	一般男女	60人	1,500円	5月28日までに、はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号、所属チーム名、バレー歴を書いて、〒417-0055 永田町2-109-1 小林桂子 方へ
弓道	6/4~9/28 毎週火・金曜日 19:00~21:00	富士総合運動公園 弓道場	一般男女 高校生男女	30人	3,000円	5月25日までに、〒417-0808 一色257-8 富士市弓道協会事務局 徳武計助 方へ ☎21-6025

平成11年度 春の全国交通安全運動

5月11日(火)~20日(木)

めざせベスト！交通安全県 “静岡”

交通事故は思わぬ油断から生まれます。大切な人の命を奪いかねない交通事故を起こさないよう、また、交通事故に遭わないよう注意し、交通ルールとマナーをしっかりと守りましょう。

運動の重点

- 子供と高齢者の交通事故防止
- シートベルト着用の徹底とチャイルドシートの着用促進
- 自転車・二輪車のマナー向上



▶ 街頭や地域で啓発活動を行います ◀

と	き	行	事	と	こ	ろ
11日(火)		(街頭広報と子供交通安全指導の日)				
	7:00~8:00	街頭指導及び広報		各地区・市役所駐車場		
	8:30~12:00	児童に対する交通安全教室		今泉小学校・広見小学校		
	18:00~20:00	主要交差点街頭指導		各地区		
12日(水)	8:30~12:00	児童に対する交通安全教室		丘小学校・田子浦小学校		
	13:30~15:30	高齢者訪問指導		市内		
13日(木)	8:30~12:00	児童に対する交通安全教室		岩松北小学校・富士第一小学校		
	9:00~16:00	放置自転車の撤去		市営自転車駐車場		
14日(金)		(シートベルト・チャイルドシートの着用徹底・促進の日)				
	8:30~12:00	児童に対する交通安全教室		富士第二小学校・須津小学校		
	15:00~16:00	シートベルト着用街頭指導及び取り締まり		ロゼシアター西側交差点		
16日(日)	8:30~13:30	富士市二輪車安全運転大会		モトピアライディングスクール(島田町)		
17日(月)	7:40~8:20	高校生自転車街頭点検指導		市内6か所		
	10:00~15:00	高齢者訪問指導		市内		
18日(火)	8:30~12:00	児童に対する交通安全教室		大淵第一小学校・元吉原小学校		
	14:00~15:00	飲酒運転追放街頭広報		富士駅周辺		
19日(水)	8:30~12:00	児童に対する交通安全教室		伝法小学校・鷹岡小学校		
	11:00~15:00	高齢者に対する交通安全教室		天間地区		
20日(木)		(高齢者交通安全の日)				
	8:30~12:00	児童に対する交通安全教室		吉原小学校		
	13:30~15:00	高齢者交通事故防止対策「輝け！ シルバーライフ」		ラ・ホール富士		
	15:30~16:30	交通安全リーダーと語る会		富士南小学校		
	19:00~20:00	主要交差点街頭指導		各地区		

問い合わせ 交通安全課 (富士市交通安全対策協議会事務局) 内線2476

# 暮らしの

## カレンダー

5月 MAY  
[皐月]

- ・消費者月間
- ・春の農作業安全月間運動
- ・赤十字社員増強運動月間
- ・光化学オキシダント監視強化期間(9月まで)

5月の

### 博物館

春の館蔵品展  
—観る・登る・拝む 富士—  
30日まで  
クイズラリー 15日、22日  
機織り体験 15日



休憩所ができました(松永邸北側)

1 土	滝川浅間神社祭典
2 日	米之宮浅間神社祭典 今宮浅間神社祭典 [八十八夜]
3 月	三日市浅間神社祭典 市立図書館休館日 [憲法記念日]
4 火	市立図書館休館日 [国民の休日]
5 水	ワイワイわんぱく源平合戦(富士山こどもの国) ラ・ホール富士臨時休館日 児童福祉週間 ~11日 市立図書館休館日 [こどもの日]
6 木	子育てひろば(須津公) 離乳食講習会・初期(保健女性センター) [立夏]
7 金	子育てひろば(原田公) 3歳児健診(保健女性センター)
8 土	
9 日	結婚相談(吉原公) 市立博物館臨時休館日 [母の日]
10 月	1歳児健康相談(保健女性センター) ロゼシアター臨時休館日 市立図書館休館日 バードウィーク ~16日
11 火	子育てひろば(広見公) 離乳食講習会・後期(保健女性センター) 2歳児むし歯予防教室(保健女性センター) ロゼシアター臨時休館日 春の全国交通安全運動 →P11
12 水	看護専門学校戴帽式 看護の日特別記念講演 →P9 民生委員・児童委員活動強化週間 ~18日 子育てひろば(今泉公、伝法公) 結婚相談(吉原公)
13 木	子育てひろば(富士南公) 1歳6か月児健診(保健女性センター) 温水プール臨時休館日 ~20日
14 金	子育てひろば(吉原公) 献血 →P8 3歳児健診(保健女性センター) 犬・ねこの引き取り日 →P8
15 土	

16 日	家庭の日 市内クリーンデー
17 月	1歳児健康相談(保健女性センター) 市立図書館休館日
18 火	離乳食講習会・初期(保健女性センター) 民生委員・児童委員活動強化週間
19 水	結婚相談(吉原公) 子育てひろば(富士見台公)
20 木	子育てひろば(田子浦公) 1歳6か月児健診(保健女性センター)
21 金	子育てひろば(岩松公) 富士川水防訓練 →P10 3歳児健診(保健女性センター) 犬・ねこの引き取り日 →P8
22 土	曾我兄弟供養祭(曾我寺)
23 日	市民陸上競技大会(富士総合運動公園陸上競技場) 日曜納税相談
24 月	1歳児健康相談(保健女性センター) 市立図書館休館日
25 火	子育てひろば(富士駅南公) 離乳食講習会・後期(保健女性センター)
26 水	結婚相談(吉原公) 子育てひろば(保健女性センター)
27 木	子育てひろば(鷹岡公) 1歳6か月児健診(保健女性センター)
28 金	子育てひろば(大淵公) 犬・ねこの引き取り日 →P8
29 土	献血 →P8
30 日	
31 月	軽自動車税・自動車税納期限 →P10 市立図書館休館日 [世界禁煙デー]

#### こちら編集室

桜の花は散りましたが、ツツジやサツキなど次々に春の花が咲く季節となります。山にはワラビやゼンマイ、タラの芽など、山菜好きな人には待ちわびた季節です。季節といえばこの時期、恒例の人事異動があり、編集室には3人の異動がありました。新人の職員も「広報ふじ」の編集に頑張っていますので、今後ともよろしく(新編集長)

人口 237,437人 (前月比-254)  
男 118,198人 (-80)  
女 119,239人 (-174)  
世帯 78,185世帯 (+159) 4月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100 ☎51-0123

